

# 令和4年度「子ども議会」の提案について

進捗状況  
 ◎実施            ○実施予定  
 ☆実施しない    ◇その他

番号	グループ	提案・質問内容	答弁担当課	進捗状況	実施内容
1		公園をリニューアルする提案について 「緑豊かな自然を未来へつなげます」 VRやARなどの先端技術を使った理想の公園づくりについて	都市局公園緑地部緑政課	◇	理想の公園づくりを、多くの市民の皆さんが楽しく参加しながら意見を出し合う場がVRやAR空間で体験できることは、魅力的な提案だと思います。他自治体での活用事例等をみながら、活用可能性を検討していきます。
2	①環境・自然プロジェクト	「エネルギーを未来へつなげます」 公園の落ち葉を使ったバイオマス発電について	環境局環境保全部環境保全課	◇	令和5年度から新たにスタートする地球温暖化対策実行計画において、取組みの一つに「エネルギーの地産地消」を掲げています。バイオマスをはじめ、域内でのエネルギー循環を進めるにあたり今後の参考にさせていただきます。
3		「安全安心を未来へつなげます」 公園の中に、災害時の避難所としての機能と、災害について学べる学習施設としての機能を持たせることについて	都市局公園緑地部公園管理課	◇	地域の皆さんが、災害時に公園の中に安全に避難できるように、一部の公園において、出入口等をバリアフリー化する改修計画をつくりました。いろんな世代の人たちに、防災のことを知ってもらえる場所になるように、頂いたご提案を、今後の公園づくりの参考にしたいと考えます。
4	②都市・交通プロジェクト	道路を利用する人の安全に対する意識を高めたり、自転車の乗り方のマナー向上を図ったりすることで、安全・安心な千葉市にするために、SNSを使った広報活動や、既存のイベントを活用した自転車の乗り方講座を開くことについて	建設局道路部自転車政策課 市民局市民自治推進部地域安全課	◎	SNSを使った広報活動は、「ちばチャリストイル」の動画サイトを作成し、YouTubeによる動画配信を行いました。また、交通安全期間中にツイッターで交通安全に関する情報を発信しました。 自転車の乗り方講座は、各区役所での自転車安全利用講習会を実施したほか、市政だよりやホームページへの掲載、幼児向け自転車教室の開催、イベントでのチラシ配布などで、乗り方を含めた安全利用の周知啓発を行っています。今後は、イベントでの自転車関連のブース設置など、さらなる周知啓発に努めてまいります。
5		湾岸部の千葉港、蘇我、海浜幕張を水上バスで繋ぎ、千葉市の名所を巡る観光バスのコースを設定することで、千葉市外からの観光客を増やし、千葉市のよさを広めることについて	都市局都市部交通政策課 経済農政局経済部観光MICE企画課	◇	観光客を増やし、千葉市の良さを広めるために、市内の観光素材を活用した体験型のプランを集めた冊子「千葉あそび」を発行している他、千葉市を舞台としたアニメを活用したアニメツーリズムの実施、SNSを活用した情報発信等に取り組んでおります。
6	③文化・施設プロジェクト	千葉市の公園を、小さな子どもからお年寄りまでの世代の人にとっても楽しく安全に、憩いの場として利用できる、魅力的な場所にする事について	都市局公園緑地部公園管理課	◎	幅広い年齢層の方が、誰もが利用しやすいように、令和4年度は公園トイレの便器を洋式化し、また稲毛公園のトイレをバリアフリーに改修しました。令和5年度には、障害の有無などにかかわらず、誰もが一緒に遊べる広場をつくるために、市民の皆さんと意見交換などを行い、魅力的な公園をつくる取組みを進める予定です。
7	④ごみ問題プロジェクト	ごみ問題に対しての市民の意識を高めるため、きぼーるでごみ問題に対する取組の発表コーナーを作ることについて	環境局資源循環部廃棄物対策課 環境局資源循環部収集業務課	◇	子ども企画課が実施した「子ども・若者の力 ワークショップ」においてごみの減量・再資源化に関する講義を行い、資料を提供した。また、子ども達が企画したイベントで展示するためのペットボトルフレックを提供した。
			市民局市民自治推進部広報広聴課 中央区地域振興課 教育委員会生涯学習部生涯学習振興課	◎	きぼーるを訪れる様々な年代の方に「ちばレポ」を使っていただき、ごみ問題について考えるきっかけとしていただくため、1階アトリウムに「ちばレポ」のチラシを配架しました。
			子ども未来局子ども未来部子ども企画課	◎	子どもの参画事業「子ども・若者の力ワークショップ」にて、子ども議員を含む小中学生が、きぼーるでのごみ問題啓発イベント「遊んで極める『エコ名人への道』」を計画し、5年3月19日(日)に実施しました。
8		学校での委員会活動を活用したり、学校へ配付するチラシを作ったりすることについて	千葉市教育委員会学校教育部教育指導課 子ども未来局子ども未来部子ども企画課	◇	上記イベント時に、ゴミの分別方法をわかりやすく記載したチラシを作成し、来場者に配布しました。
9	⑤健康・福祉プロジェクト	「どこでも子どもカフェ」の紹介動画や利用したレポート動画等を作成し、パンフレットにQRコードを載せることについて	子ども未来局子ども未来部子ども企画課	○	次年度「どこでも子どもカフェマップ」に掲載予定です。尚「どこでも子どもカフェ」は現在18カ所あり、各カフェごとには掲載できないので、子ども企画課HPへのリンクを貼り、各団体SNS等を閲覧する形としています。
10		千葉市のユニバーサルデザイン化を進め、誰もが便利で暮らしやすい町になるように、「ちばユニ公式LINE」を作ることについて	市民局市民自治推進部広報広聴課 都市局都市部交通政策課	◇	ちばレポは、専用アプリだけでなく、LINEを利用して地域の課題を投稿できるようになりました。
11	⑥地産・地消プロジェクト	千葉市産の食材を使用した給食やお弁当を食べてもらうことについて	経済農政局農政部農政課	◇	お弁当でのPRは、千葉市産の食材を身近に感じ、良さを知ってもらう良いきっかけになると考え、製造事業者に働きかけたところ、どのようなメニューが良いのかを含めて検討したいとの回答が得られたため、今後、給食でのメニューとも連携しながら、改めて事業者と相談していこうと考えています。
			千葉市教育委員会学校教育部保健体育課	○	令和5年度市内共通の学校給食特別献立・特別メニューに、考案された季節のメニューを取り入れる予定です。
12		「地産地消のアピール」 子どもたちへの学校給食時の校内放送等の活用と大人に向けたアピール広告について	経済農政局農政部農政課 千葉市教育委員会学校教育部保健体育課	◎ ○	千葉都市モノレール千葉駅とJR千葉駅をつなぐ連絡通路にあるポスター掲示スペースに、千葉市産農産物等のPRポスターを掲示してアピールを行った他、駅やショッピングモールなどでの地産地消のイベントの際にも会場に掲示を行い、多くの方にアピールをしました。 学校給食に地場産物を取り入れ、資料や校内放送の原稿を学校に配る取組は、今後も継続して行っています。また、食器に地場産物のイラストを描く案については、来年度以降、食器更新時にイラストを入れていく予定です。